

## 第4回鹿野地域振興会議 議事概要

日 時：令和6年8月28日（水） 午後1時30分～午後3時21分

場 所：鹿野町総合支所 2階 会議室

### 【出席委員】

岡本洋一、小川義和、砂川重雄、塚本 均、筒井洋平、佐々木千代子、吉井秀三、山名 修、池原恵理、武部夏美

以上10名（敬称略）

### 【欠席委員】

長谷川誠一、兼平 恵、以上2名（敬称略）

### 【事務局】

<鹿野町総合支所>

岡本支所長、小林副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局鹿野町分室長）、國森産業建設課長、岡田市民福祉課長、宮本地域振興課課長補佐

<ねんりんピック推進室> 竹氏参与、伊藤主任

【傍聴者】なし

### 【日 程】

#### 1 開会

#### 2 会長あいさつ

#### 3 議題

- (1) 地域振興会議会長会の報告について (資料ダウンロード)
- (2) 地域未来プランについて (資料ダウンロード)
- (3) 先進地視察について (資料ダウンロード)

#### 4 報告事項

- (1) ねんりんピックはばたけ鳥取2024について (資料ダウンロード)
- (2) 行事経過報告及び今後の予定について (資料ダウンロード)

#### 5 その他

#### 6 閉 会

## ◎議事概要

### 3 議題（1）地域振興会議会長会の報告について

事務局より資料1に基づき説明。

・ 地域振興会議会長会の資料を基に説明

意見なし

### 3 議題（2）地域未来プランについて

事務局より資料2に基づき説明。

・ 鹿野町地域未来プラン（たたき台）を基に説明

【委員】 前回の地域振興会議で質問させていただいたデュアルスクール、ふるさと納税の2点について、検討されていないようで残念。特色あるまちづくりや人口増加策を考えると、徳島県や山形県で行っているデュアルスクールや雇用創出にもつながるふるさと納税の取り組みについて考えていただきかった。このことはしっかり議事録に残してほしい。

【事務局】 この度、関係人口を増やすシステム化された取り組みであるデュアルスクールについて勉強させていただき、大変参考になりました。デュアルスクールやふるさと納税の取り組みを鹿野町だけで独自に進めていくのは困難ですが、来年度の総合計画の見直しにあわせてご意見を届けていただくなど、鳥取市全体で考え、市の政策に沿った取り組みになればいいと思います。

【委員】 プランに「デュアルスクールやふるさと納税の取り組みを模索する」といったキーワードを入れておけば、インターネット検索した時にヒットし、この地域でも検討されていることが分かる。

【事務局】 夢のあるプランになるよう、市の上位計画にない独自の内容を盛り込んでいくことも考えましたが、この度は市の計画にある内容を基に作成するという方針であったため、こういったプランにさせていただきました。

【委員】 議会ではこういった話は出ていないのか。

【事務局】 これまで聞いたことは無いです。こういった意見が出たことを地域振興会議の議事録に残させていただきたいと思います。

【委員】 ふるさと納税の規制が厳しくなってきたが、いかにして地域の産品を都会の人

に知ってもらえるかが重要。鳥取市もインターネットショップなどにより熱心に取り組んでいる。琴浦町では転作による梨づくりで、行政と一緒に産地を形成に取り組んできた。目先の販売だけでなく、鹿野町でも長期的な産地づくりが必要だ。

【委員】 他市と比べて鳥取市のふるさと納税額が伸びていない。

【委員】 市の基本方針にないため鹿野町特有の施策をプランに入れないのではなく、鹿野から発信していく姿勢も必要ではないか。お金がないから仕事ができないのではなく、行動してから後からお金が付いてくるということもある。鹿野町のプランなので、これから取り組んでいくまちづくりの起爆剤になればいいと思う。

【委員】 市の基本方針にあわせる必要があると思うが、こういった意見が出ていたということ伝えてほしい。

※「2拠点生活者や家族での長期滞在者が安心して鹿野町で生活できるよう、子どもの保育環境や学校教育環境を整えていく必要があります。」という文章を追加

【委員】 県外から鳥の演劇祭に来た方が、子どもを預けることに困っている。そういった課題を解決する仕組みがあれば、子育て支援が充実している地域ということが伝わり、子育てや移住などが進んでいくのではないだろうか。

【委員】 今回のプランは現状と課題など具体的な内容が追記され、前回提案されたものよりかなり良くなったと思う。

#### ※修正

10 ページ 「(2)産業」→「(2)地場産業」、「狩猟者の確保」を追記

12 ページ 優先的に取り組む事項②「参加促進」→「参加を促進」

13 ページ 「交流人」→「交流人口」、優先的に取り組む事項③「全国」→「国内外」

【委員】 「鳥の劇場の舞台芸術を活用した教育旅行の誘致」の追記は可能なのか。

【事務局】 これについては、来年度までの3年間のハード事業にあわせたソフト事業の一つなので、継続できるかどうか分かりません。しかし、プランに入れるよう検討したいと思います。

※優先的に取り組む事項②に「鳥の劇場の舞台芸術を活用した教育旅行の誘致」という文章を追記

【委員】 鹿野町だけでなく、周辺地域と連携して教育旅行の受け入れができれば、魅力的なものになると思う。

【事務局】 広域で受け入れするなど、どうすれば継続できるか検討してみます。

【委員】 以前取り組んでいた鬼入道のグリーンツーリズムは、今はどうなっているのか。

【事務局】 現在、鬼入道ではグリーンツーリズムに取り組んでいません。

【委員】 家庭に泊めることに抵抗がある人もいる。

【委員】 鬼入道にあった専用宿泊施設「鬼楽庵」のような施設があれば、取り組みやすい。

【委員】 食事の準備が大変なので、関金町では料理とお風呂は湯命館を利用しているため、民家は宿泊のみで負担が少ない。鹿野町でもホットピアや山紫苑を利用すれば比較的取り組みやすいと思う。

【委員】 取り組みを長続きさせるには、負担がいかに少ないかが重要になる。

### 3 議題（3）先進地視察について

事務局より資料3に基づき説明。

・視察の日程表を基に説明

【委員】 11月の火曜日であれば、19日以外なら予定はない。

【事務局】 11月19日以外の火曜日で、奈義町が受け入れできる日で日程調整させていただきます。

### 4 報告事項（1）ねんりんピックはばたけ鳥取2024について

ねんりんピック推進室より資料に基づき説明。

・ねんりんピックはばたけ鳥取2024のパンフレットを基に説明

【委員】 eスポーツとはどういったものか。

【推進室】 境港市で行われるeスポーツの交流大会の具体的な内容はわかりませんが、鳥取市がねんりんピックを多くの人に知ってもらうために設置する風紋広場のPRブースでは、カーレースと太鼓のゲームのeスポーツを体験できます。

【委員】 境港市でのeスポーツはどのように行われるのか。

【推進室】 各都道府県等代表チーム（3人一組）による団体戦が行われるようです。

【委員】 布勢運動公園会場では何の競技が行われるのか。

【推進室】 テニス、ゲートボール、サッカーの3種目が行われます。

#### 4 報告事項（2）行事経過報告及び今後の予定について

事務局より資料に基づき説明。

意見なし

#### 4 報告事項（3）旧鹿野小学校跡地の整備について

事務局より資料に基づき説明。

意見なし

#### 5 その他（1）農業用倉庫について

【委員】使われていない集落の農業用倉庫を有効活用できないだろうか。ふるさと鹿野が梶掛の農業用倉庫を拠点に活動しているが、個人でも借りられる方法はないのか。

【事務局】良い方法がないか検討してみます。

#### 5 その他（2）鹿野城跡公園の桜について

【委員】先日新聞に掲載されていた袋川の桜土手のように、城跡公園も樹木医に診断してもらえないか。このままだと桜が老木になり、桜の名所ではなくなってしまう。

【事務局】城跡公園でも平成26年に一度診断していますが、再度、実施できるよう予算要求を考えています。

【委員】ソメイヨシノの寿命は80年といわれている。鹿野の桜はそれ以上経過している。

【委員】城跡公園の桜だけでなく、城山の樹木も含めてどうしていくのか、樹木医に診断してもらったうえで維持管理の計画を立てる必要がある。